

WS101

Bluetooth通信バッジ



ZEBRA

クイックスタートガイド

2025/11/10

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2025 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/informationpolicy.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

特許: ip.zebra.com.

保証: zebra.com/warranty.

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

モデル番号

このガイドが適用されるモデル番号：WS1013

デバイスの開梱

デバイスを使用する前に、推奨される開梱手順に従って、デバイスを慎重に開梱してください。

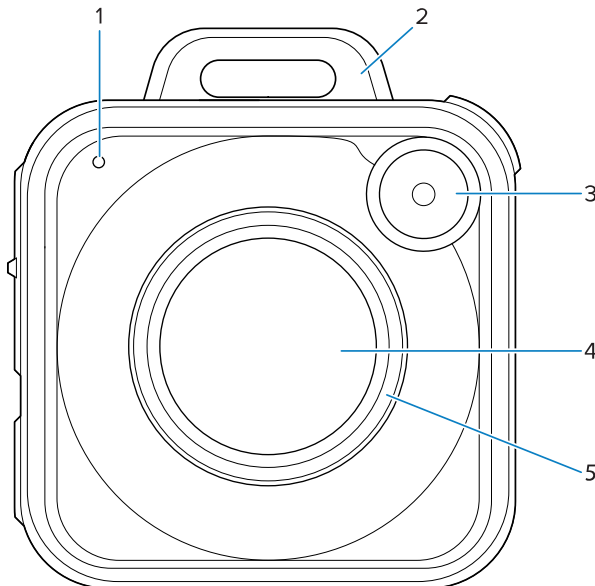
1. デバイスを覆っている保護材を慎重にすべて取り外し、後で保管や搬送に使えるように、輸送用の箱を保管しておきます。
2. 箱に次のものがすべて含まれていることを確認してください。
 - デバイス
 - リチウムイオンバッテリー
 - 規制ガイド
3. 破損している機器がないかどうかを確認します。同梱されているべき機器が足りない場合、またはそれらの機器が破損している場合は、すぐにサポートにお問い合わせください。

デバイスの機能


このデバイスは軽量のウェアラブルBluetoothデバイスであるため、作業者は、電話やタブレットを手にとらずに通信できます。デバイスは、さまざまなプログラム可能なボタンを備えています。

正面図

図1 正面図

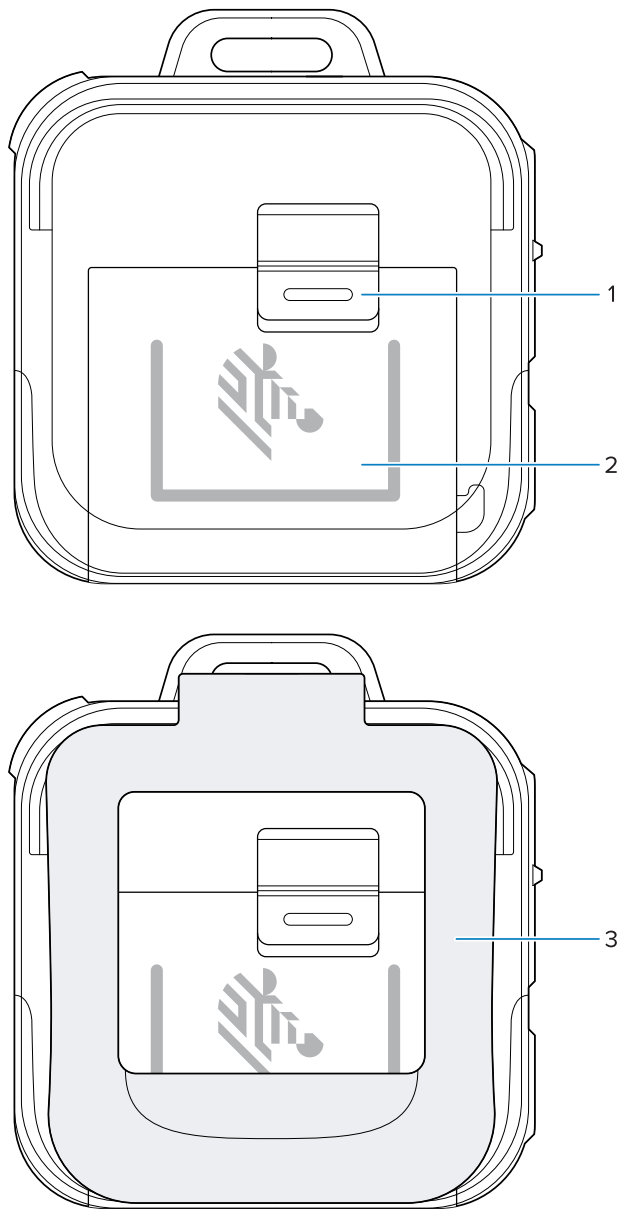


番号	項目	機能
1	マイク	音声をキャプチャします。

番号	項目	機能
2	バッジクリップタワーバー	バッジクリップをデバイスに取り付けることができます。
3	電源	<p>電源ボタンは複数の機能を実行します。</p> <p>電源: 長押しすると、デバイスがオンまたはオフになります。</p> <p>ペアリング: デバイスに初めて電源を入れると、Bluetoothセットアップ用のペアリングモードに入ります。それ以外の場合は、ボタンを長押しすると、ペアリングモードに入ります。</p> <p>呼び出し: テレフォニーデバイスで双方向通話のコントロールを開始します。</p>
4	P1	<p>P1は、イベントを登録済みのアプリケーションに送信するプログラム可能なボタンです。</p> <p> 注: ボタンにはデフォルトの機能はありませんが、プッシュツートークが推奨される機能です。</p>
5	LEDリング	ペアリング、バッテリーレベル、着信、保留中の通話など、さまざまな機能に関する視覚的インジケータを提供します。インジケータは、設定によって大きく異なります。

背面図

図2 背面図

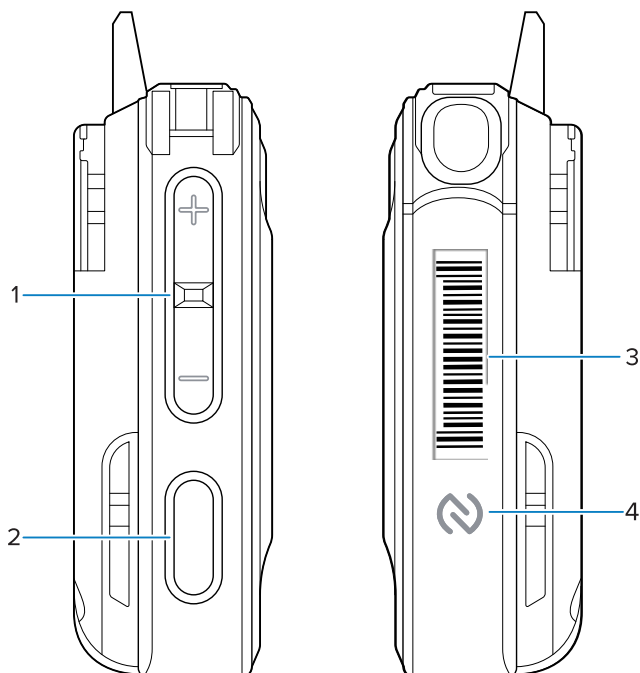


番号	項目	機能
1	バッテリーラッチ	取り外し可能なバッテリーを所定の位置にロックします。必要な場合にのみラッチをスライドまたは押すと、バッテリーが外れます。
2	取り外し可能なバッテリーパック	デバイスの電力を供給します。バッテリーを取り付けるには、「 バッテリーの取り付け 」を参照してください。

番号	項目	機能
3	衣服用クリップ	デバイスを衣服、通常はシャツの上襟、ポケット、または下襟にしっかりと取り付けます。

側面図

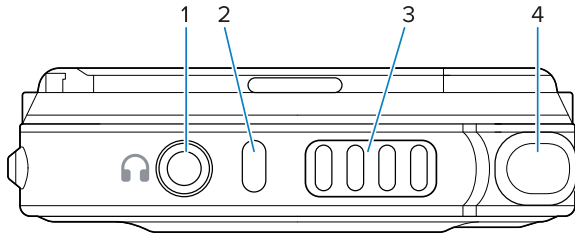
図3 側面図、衣服用クリップなし




番号	項目	機能
1	音量上 (+) と音量下 (-)	スピーカーの音量を調節します。+ボタンを押すと音量が上がり、-ボタンを押すと音量が下がります。
2	P2	P2は、登録済みのアプリケーションにイベントを送信するプログラム可能なボタンです。 デフォルトでは、P2ボタンは、携帯電話通話中にマイクをミュートにします。
3	バーコード	Bluetooth機能用にスキャンツープアを有効にします。詳細については、「 デバイスのペアリング 」を参照してください。
4	NFCタグ	Bluetooth機能用にタッチツープアを有効にします。詳細については、「 デバイスのペアリング 」を参照してください。

上面図

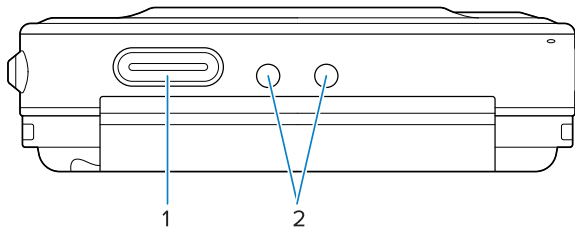
図4 上面図、衣服用クリップなし






番号	項目	機能
1	3.5mmオーディオジャック	オーディオデバイス用の入力。  注: 3.5mmオーディオジャックは、ブルーバージョンのデバイスでは使用できません。
2	上部LED	着信通話の受信や通話保留など、さまざまなステータスを示す視覚的なインジケータを提供します。
3	スピーカー	デバイスから明瞭に音声を出力します。
4	P3	P3は、イベントをアプリケーションに送信するプログラム可能なボタンです。

底面図

図5 底面図、衣服用クリップなし



番号	項目	機能
1	USB-Cポート	USB-C電源への接続を介して内蔵バッテリーを充電します。ケーブルは付属していません。  注: USB-Cポートは、ヘッドセットなどのUSB-Cアクセサリの取り付けに対応していません。  注: USB-Cポートは、ブルーバージョンのデバイスでは使用できません。

番号	項目	機能
2	充電端子	外部充電源から、デバイスのバッテリーへの電力の転送を容易にします。  注：クレードルでのみ使用してください。

デバイスのセットアップ

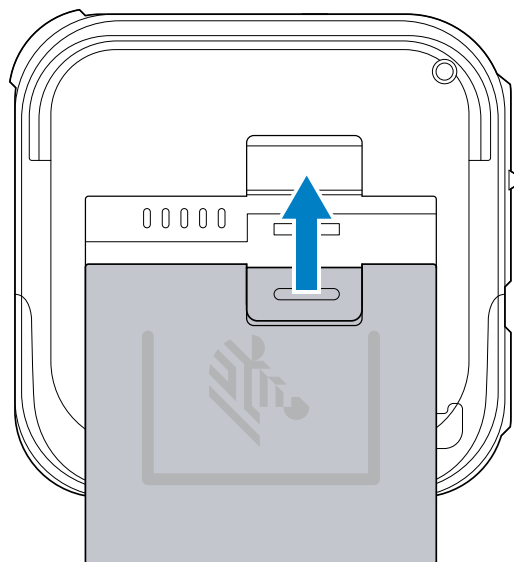
このセクションでは、デバイスの使用を開始するためのデバイスのセットアップ方法について説明します。

1. バッテリーを取り付けます。
2. バッテリーを完全に充電して、最適なパフォーマンスを確保します。
3. デバイスの電源をオンにします。
4. Bluetooth経由でデバイスをペアリングします。
5. デバイスを衣服またはバッジクリップに取り付けます。

バッテリーの取り付け

デバイスには、取り外し可能リチウムイオンバッテリーが付属しており、使用前に取り付けが必要です。

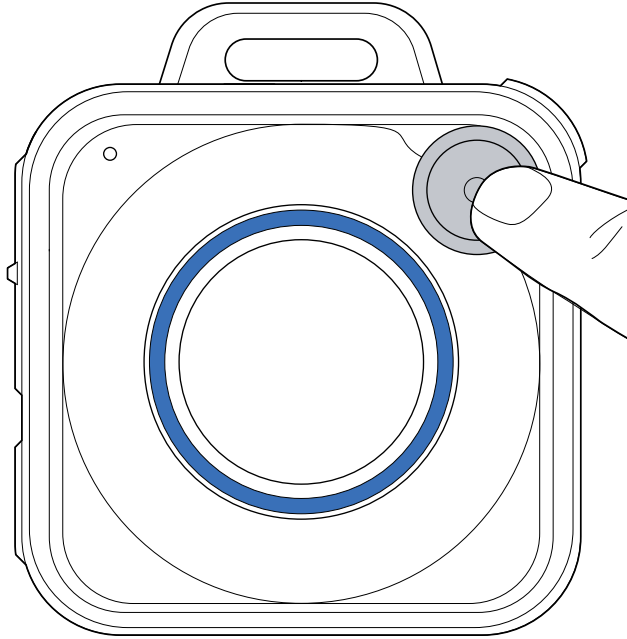
1. プリンタの背面にあるバッテリーコンパートメントを見つけます。
2. バッテリー端子をバッテリーコンパートメント内の対応する端子と一致させ、バッテリーを所定の位置にスライドさせて、しっかり収まるようにします。



デバイスの電源をオンにする

このセクションでは、デバイスの電源をオンにする方法と、起動プロセス中に予想されることについて説明します。

1. 電源ボタンを約2秒半押し続けます。



2. デバイスのLEDリングインジケータが点灯し始めたら、ボタンを放します。これで、デバイスの電源が正常にオンになったことが確認されます。正しく機能するには、デバイスをホストとペアリングする必要があります。



注：電源がオンになってから5分以内にペアリングされない場合、デバイスは自動的にオフになります。詳細については、「[デバイスのペアリング](#)」を参照してください。

デバイスの電源をオフにする

バッテリーを節約するために、使用しないときはデバイスの電源をオフにします。

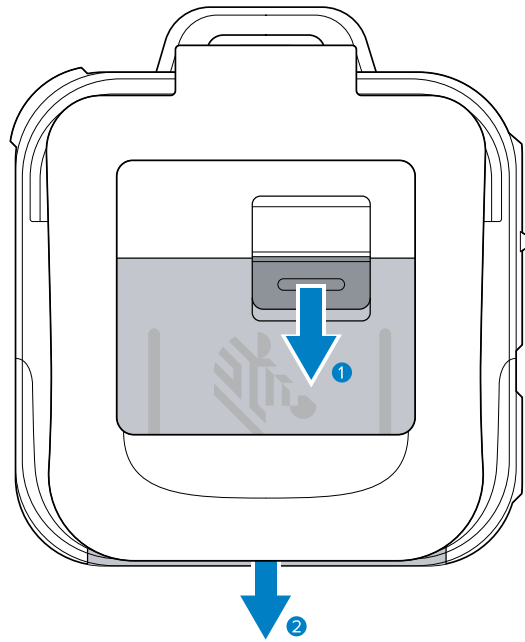
デバイスの電源をオフにするには、電源ボタンを約2秒半押しします。スピーカーから電源オフのオーディオアラートが鳴り、デバイスの電源がオフになったことを知らせます。

バッテリーの取り外し

バッテリーは取り外し可能なので、交換やメンテナンスが可能です。

1. デバイスの電源をオフにします。
2. デバイスをすべてのアクセサリから取り外します。
3. プリンタの背面にあるバッテリーコンパートメントを見つけます。

4. バッテリーのリリースラッチを見つけます。このラッチをスライドさせて、バッテリー(1)を外します。



5. バッテリーをデバイス(2)からスライドさせて引き出します。
6. バッテリーに損傷の兆候や破片がないか点検し、バッテリーを安全かつ乾燥した場所に保管します。

Zebra BT通信ユーティリティの使用

Zebra BT通信ユーティリティアプリは、デバイスの管理ツールです。

Zebra BT通信ユーティリティアプリは、デバイス情報、設定の構成、ボタン機能のカスタマイズ、ファームウェアの更新、診断の実行に使用します。アプリとその機能の詳細については、「WS101 Bluetooth通信バッジ製品リファレンスガイド」を参照してください。

Google Playストアまたは[WS101サポートページ](#)からZebra BT通信ユーティリティアプリをダウンロードします。

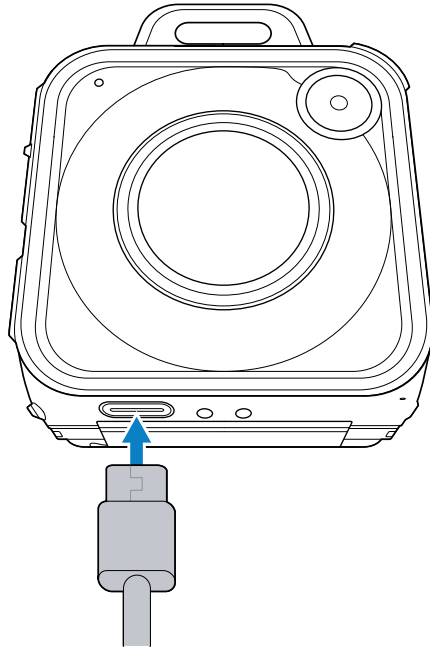
デバイスの充電

デバイスを使用する前に、バッテリーを完全に充電して、最適なパフォーマンスを確保してください。

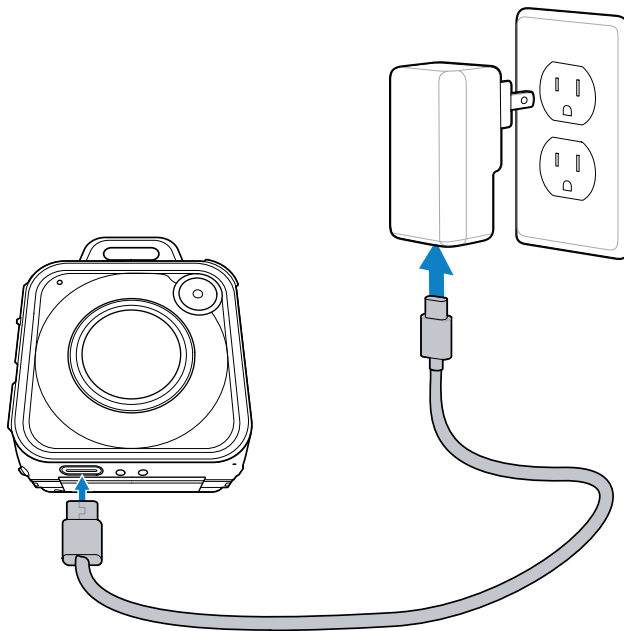


注：青色のWS101は、USB-C充電に対応していません。青色のWS101は、クレードルでの充電、または外部充電器を使用したリモートバッテリー充電が必要です。

1. USB-C充電ケーブルをデバイスの下部にあるUSB-Cポートに接続します。



2. ケーブルのもう一方の端を、壁面アダプタや電源が入っているコンピュータなど、給電USBポートに接続します。



3. デバイスの前面にあるLEDリングを確認して、充電状態を確認します。LEDリングが黄色に点灯し、充電中であることを示します。

LEDバッテリーインジケータ

デバイスの前面にあるLEDリングには、さまざまな視覚的インジケータがあります。

LEDリングには、取り付けられているバッテリーの現在の充電レベルが視覚的に表示されます。LEDは、バッテリーの充電状況に基づいて徐々に点灯するリングを形成します。たとえば、完全な緑色の円はバッテリーが完全に充電されていることを示します。半円はバッテリーの充電が50%であることを示します。完全な黄色の円は、バッテリーが現在充電中であることを示します。

充電アクセサリ

デバイスおよび／または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

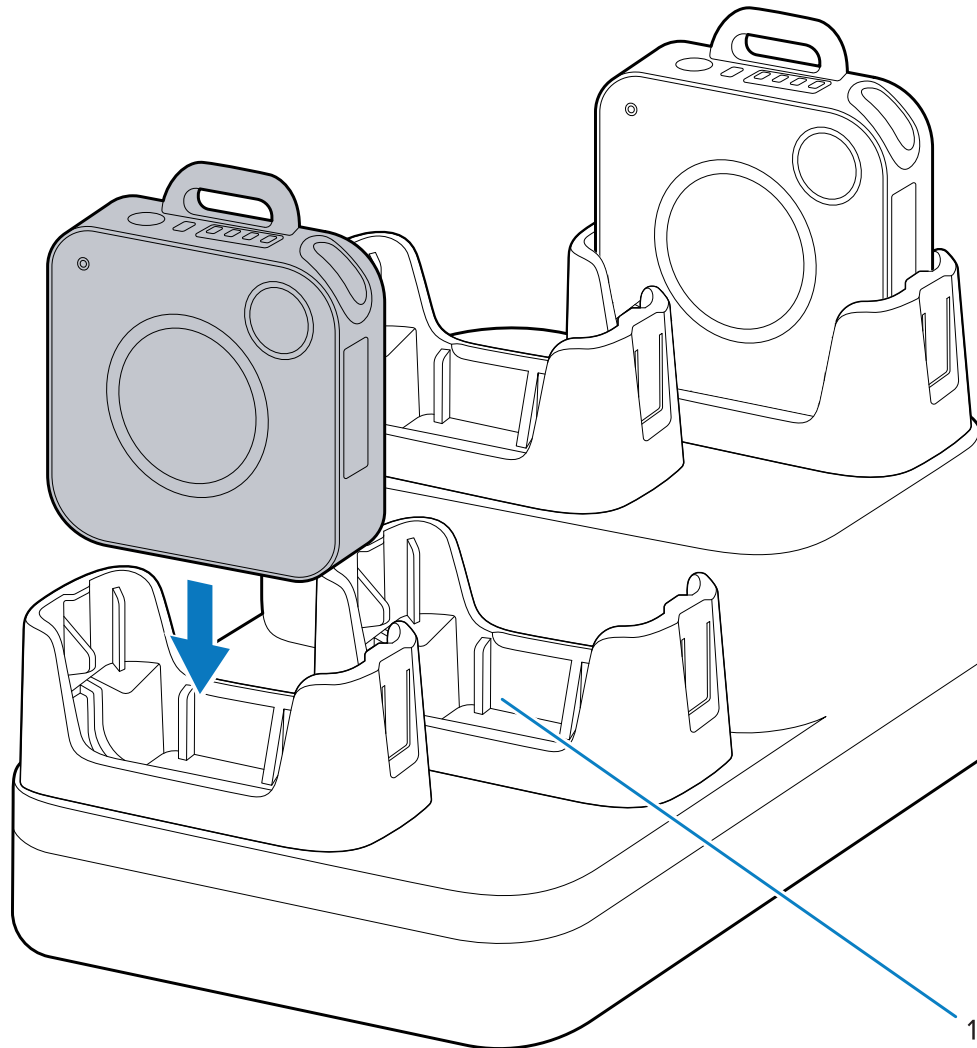
充電アクセサリ

説明	部品番号	充電中	
		バッテリー (デバイス内)	予備バッテリー
4スロット充電専用クレードル	CRD-WS1X3-4SC-01	あり	なし
20スロット充電専用クレードル	CRD-WS1X3-20SC-01	あり	なし
6スロットバッテリー充電器	SAC-WS1X-6S4-01	なし	あり
30スロットバッテリー充電器	SAC-WS1X-30S4-01	なし	あり

4スロット充電専用クレードル

4スロット充電専用クレードルは、最大4台のデバイスを同時に充電できます。

図6 4スロット充電専用クレードル



1	デバイス充電スロット (シム付き)
---	-------------------

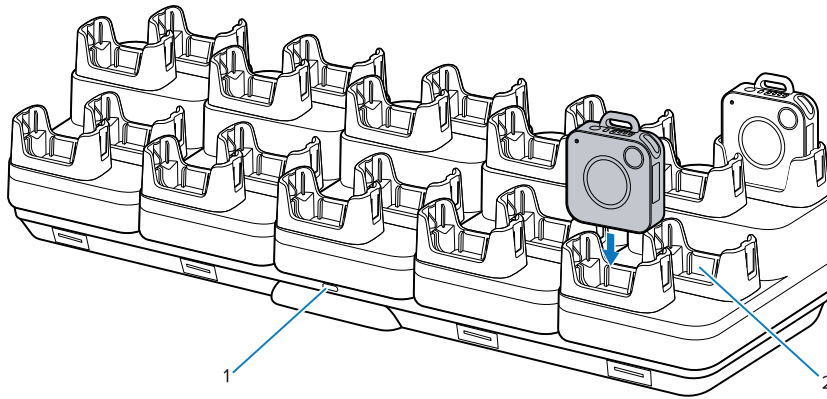


注: スロットにデバイスを正しく挿入して充電します。

20スロット充電専用クレードル

20スロット充電専用クレードルは、最大20台のデバイスを同時に充電できます。

図7 20スロット充電専用クレードル



1	電源LED
2	デバイス充電スロット (シム付き)

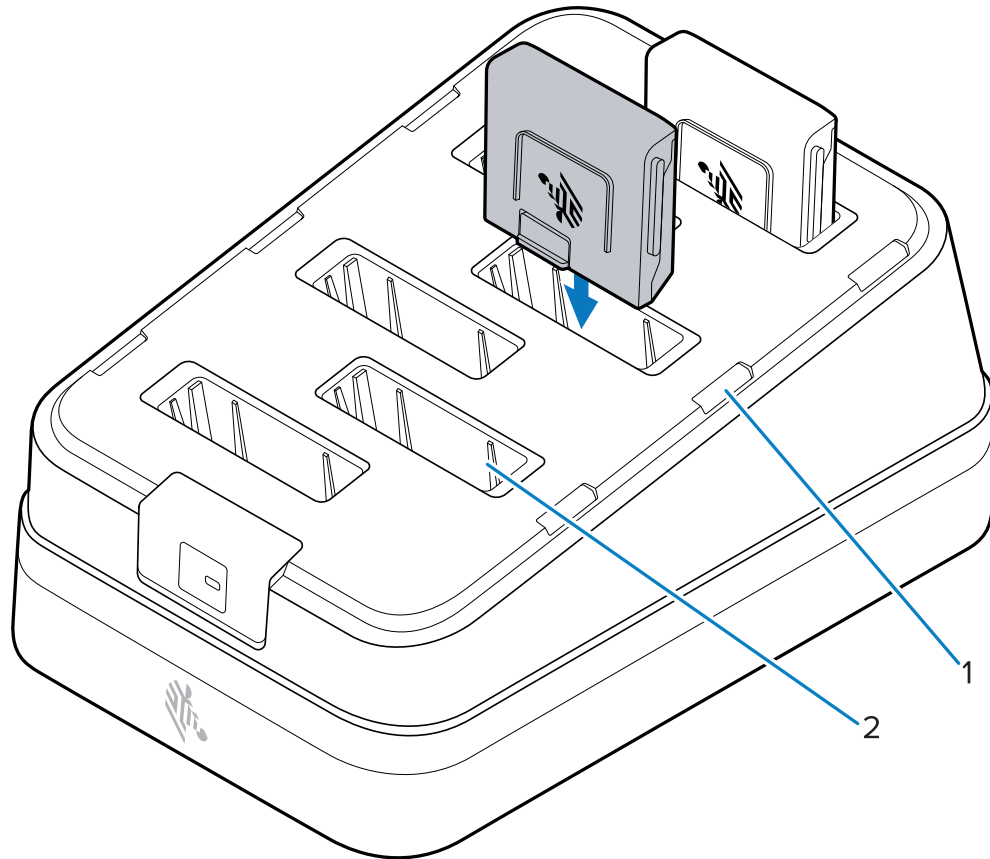


注：スロットにデバイスを正しく挿入して充電します。

6スロットバッテリー充電器

6スロットバッテリー充電器では、最大6個の予備バッテリーを充電できます。

図 8 6スロットバッテリー充電器



1	充電LED
2	バッテリー充電スロット

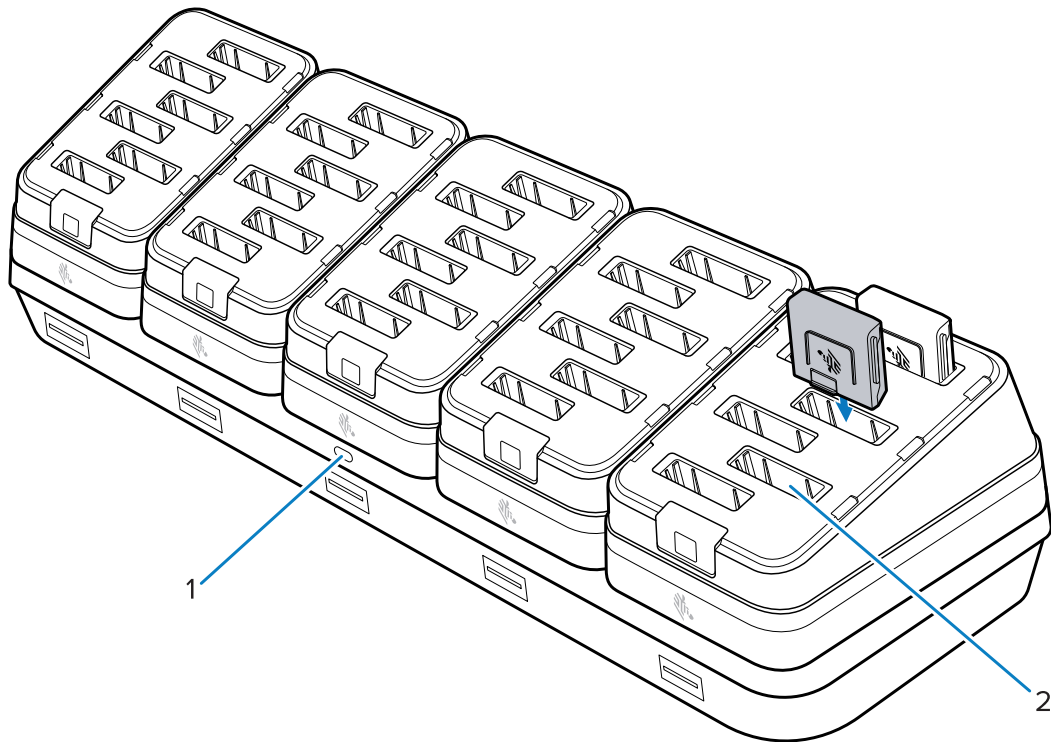


注：バッテリーを充電するには、バッテリーをスロットに正しく挿入します。

30スロットバッテリー充電器

30スロットバッテリー充電器は、最大30個のバッテリーを同時に充電できます。

図9 30スロットバッテリー充電器



1	電源LED
2	バッテリー充電スロット



注：バッテリーを充電するには、バッテリーをスロットに正しく挿入します。

デバイスのペアリング

デバイスはBluetoothデバイスとペアリングできます。

- NFC対応ホストを使用したタップツーペア。
- 電源ボタンを使用し押し続けることによる検出モード。
- Bluetooth MACアドレスバーコードを使用したスキャンツーペア。

NFC（近距離無線通信）を使ったペアリング

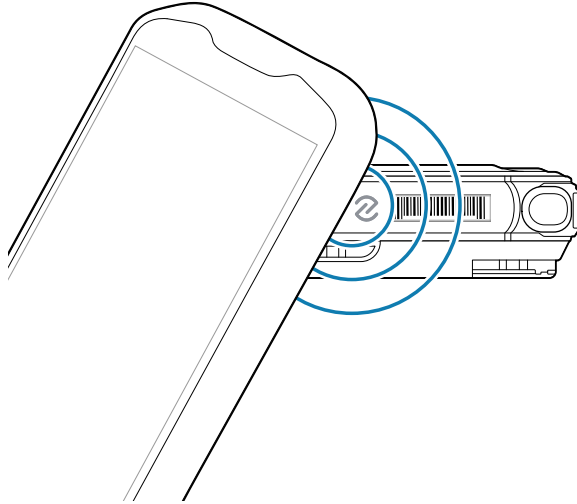
デバイスはNFC対応で、Bluetoothタップツーペアに対応しています。



注：ホストデバイスはタップツーペアに対応している必要があります。

1. デバイスの電源をオンにします。

2. ホストデバイスのNFCリーダーアイコンをデバイスのNFCアイコンに合わせます。



デバイスではペアリング成功のオーディオアラートが鳴り、LEDリングはペアリングに成功時に青色に点滅します。

Bluetooth Discoverとのペアリング

このペアリング方法を使用すると、ホストデバイスはBluetooth経由でデバイスを手動で検出できます。



注： デバイスのシリアル番号はデバイスの背面に印刷されており、バッテリーを取り外すと確認できます。

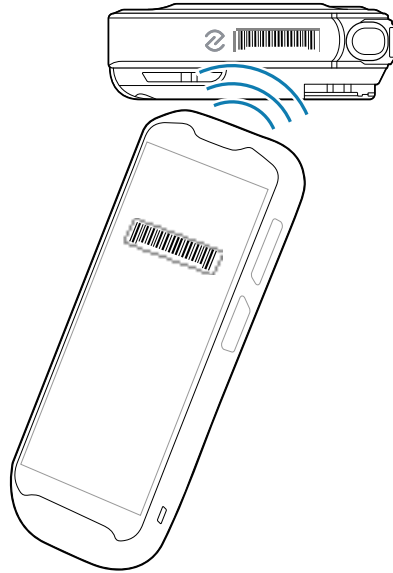
1. デバイスの電源をオフにします。
2. LEDリングが青色と白色に点滅し、ペアリングが通知されるまで、電源ボタンを押し続けます。
3. ホストデバイスのBluetooth設定に移動し、使用可能なデバイスを調べます。
4. 検出されたBluetoothデバイスのリストでデバイスを選択します。ホストデバイスによっては、ペアリングを完了するのにパスキーの確認が必要な場合があります。

バーコードとのペアリング

このペアリング方法は、Zebraモバイルコンピュータなど、スキャンされたBluetooth MACアドレスを介したペアリングをサポートするデバイス用です。

1. デバイスの電源をオンにします。

2. Zebraモバイルコンピュータ（スキャナ内蔵）または互換性のあるデバイスを使用して、デバイスのバーコードラベルをスキャンします。



3. スキャンしたMACアドレスでデバイスのペアリングが開始されたら、デバイスの接続要求を受け入れます。

ハンズフリー操作

デバイスは、柔軟でハンズフリーな通信を実現するように設計されています。好みや作業環境に応じて、デバイスを、ラベルマウントを使って服に装着したり、ストラップで首から掛けることもできます。

ラベル（下襟）への取り付け

デバイスの背面に取り付けられた衣服用クリップを使用して、デバイスをシャツ、ジャケット、またはユニフォームのラベルにしっかりと取り付けます。最適なパフォーマンスを得るためには、デバイスがユーザーの口から8インチ以上離れないようにすることをお勧めします。

1. 生地が平らでしっかりしていることを確認します。
2. デバイスの位置は、衣服上の、ユーザーの口に近いところを選択します。

3. デバイスがぴったり収まるまで、クリップを衣服の端に沿ってスライドさせます。



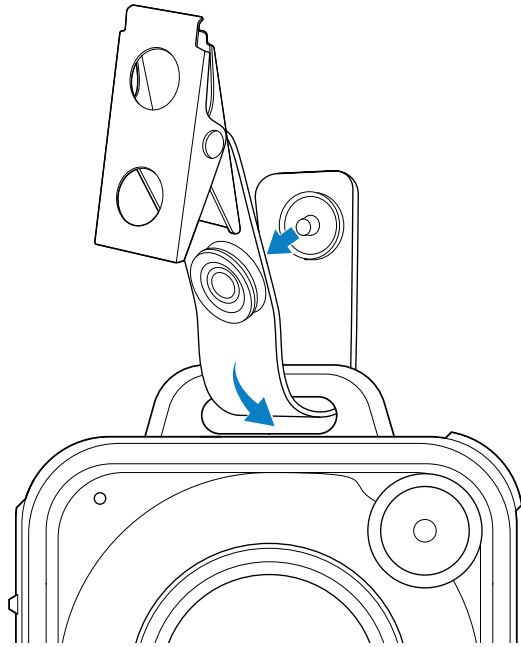
4. デバイスが直立し、スピーカーとマイクがユーザーの方を向いていることを確認します。

バッジクリップへの取り付け

デバイスの上部にあるバッジクリップタワーを使用して、デバイスを首周りに装着します。バッジクリップはデバイスに付属していません。最適なパフォーマンスを得るためには、デバイスがユーザーの口から8インチ以上離れないようにすることをお勧めします。

1. デバイスの側面にあるクリップリリースボタンを押し、クリップを上スライドさせて、デバイスの背面にある衣服用クリップを取り外します。

2. バッジクリップ（デバイスに付属していない）をバッジクリップタワーバーに取り付けます。



3. スピーカーをユーザーの頭の方へ向けて、デバイスが直立した状態で吊り下げられていることを確認します。

